



第32回 高校生によるバイオ研究発表会 バイオ甲子園 2023



今年は
現地開催!

日時 2023年11月11日(土) 10:30~15:30 予定

場所 熊本市国際交流会館 4階

応募対象の研究内容

食品、環境、生態、農業、畜産、水産、遺伝、化学など広くバイオ(生物)に関連する基礎から応用に関する調査・研究

応募・要旨締切

8月21日(月)~9月15日(金) 12:00必着

最優秀賞(1校) 10万円
優秀賞(2校程度) 5万円

《問合せ申込先・主催》

■主催/バイオテクノロジー研究推進会

■共催/日本生物工学会九州支部

〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 崇城大学内

TEL・FAX 096-326-0212 E-mail: info@biotech.gr.jp

URL <https://www.biotech.gr.jp/>

ホームページは
こちらからもアクセス
できます!



■後援/熊本県、熊本市、(公財)くまもと産業支援財団、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、(一社)熊本県工業連合会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本、FM791



崇城大学



JA 熊本果実連



堀化学株式会社



わくわく倶楽部

「バイオ甲子園 2023」募集要項

応募期間:8月21日(月)～9月15日(金)12:00必着

応募方法: 下記、申込書に記入しFAX・郵送・メールにてお願いします。

(募集要項は当会ウェブサイトにてダウンロードできます) <https://www.biotech.gr.jp/>

応募先: 〒860-0082 熊本県熊本市西区池田4-22-1 バイオテクノロジー研究推進会人材育成係
TEL・FAX 096-326-0212 メール info@biotech.gr.jp

募集要項: 要旨にて予備審査を行い、8校程度入賞校を選出します。

入賞校による本選を行い、最優秀賞1校、優秀賞2校程度選考決定します。

大会終了後、審査員からのコメントおよびアドバイスを送付します。

当会規定による交通費を一部補助します。

研究奨励賞: 最優秀賞1校に10万円、優秀賞2校程度に5万円、入賞校へ1万円贈呈

募集内容: 食品、環境、生態、農業、畜産、水産、遺伝、化学など広くバイオ(生物)に関連する調査・生物研究部などの部活動において研究中及び既に本会以外で発表されたテーマ等も可。但し、これまでバイオ甲子園において最優秀賞を得た同じ研究テーマや内容では応募出来ません。

応募形式: 要旨 A4, 2枚

本文はMS明朝10.5pt以上、半角英数、図表や写真は鮮明なもので提出してください。

開催日時: 2023年11月11日(土)10:30～15:30(開催時間は予定)

発表形式: PowerPointを用いた発表 発表時間15分(質疑応答を含む)

過去10年の最優秀賞

- ・22【オンライン発表】「線虫 *C. elegans* に対して忌避効果を示す物質の探索
～徳島の名産スダチの秘めた可能性とは・・・?!～」徳島市立高等学校 理数科
- ・21【オンライン発表】「ハクセンシオマネキの求愛ダンスに迫る」宮崎県立宮崎北高等学校 科学部
【論文】「形態と生態からみたチョウの飛翔」愛媛県立松山南高等学校 理数科 松南バタフライ班
- ・20【論文】「放射相称であるウニ類の体に方向性があった」熊本県立済々黌高等学校 生物部 ウニ班
- ・19「食品廃棄物を利用した飼料製造に関する研究」熊本県立熊本農業高等学校 畜産科
- ・18「ツバキプロジェクト パートⅡ アニマルウェルフェアと鶏卵有利販売の確立を目指して」
鹿児島県立市来農芸高等学校 ツバキ研究班
- ・17「タイムラプスで分析するコオロギの不思議な行動」福岡県立東筑高等学校 生物部
- ・16「長崎県農産物キクイモの機能性解明と食品開発」長崎県立長崎南高等学校 土橋バイオグループ
- ・15「ノコギリクワガタは幸屋火砕流を生き延びたか?～大隅諸島産ノコギリクワガタの多様性の秘密と亜種分類の妥当性～」
鹿児島県立国分高等学校 サイエンス部3年昆虫班
- ・14「規格外枇杷の有効利用法について～枇杷の保存方法及び米粉製品の開発と普及～」長崎県立島原農業高等学校食品加工部
- ・13「変温動物シロテンハナムグリの飛翔に伴う体温調節」熊本県立東稜高等学校生物部

※今後の諸事情によりリモートでの発表に変更させていただく場合がございます。

バイオ甲子園2023 申込書	
テーマ	
学校名・科およびクラブ名	
研究指導者名	
連絡先 〒	
TEL :	FAX :
E-mail :	